

第3章 道内の生涯学習に関する基礎データの調査

1 生涯学習活動の促進

- 平成 26 年度中に生涯学習を行った人の割合は 67.1%で、「趣味・芸術的なもの」「スポーツ・健康に関するもの」がともに半数以上の割合を占めており、また、活動場所は、公民館が最も多い。
- 北海道の生涯学習推進の取組の状況は、「現代課題に関する学習活動の推進」が最も多く、次いで、「社会教育の充実」が多い。
- 生涯大学システム（県民カレッジ）を実施している都道府県は 30 都道府県で、北海道が実施する「道民カレッジ」の連携講座数（H26 年度 2, 954）、受講者数（H26 年度 84,748 人）ともに年々増加している。

(1)生涯学習の意義

図 1-1-1 この1年間に生涯学習を行った人の割合（道内）

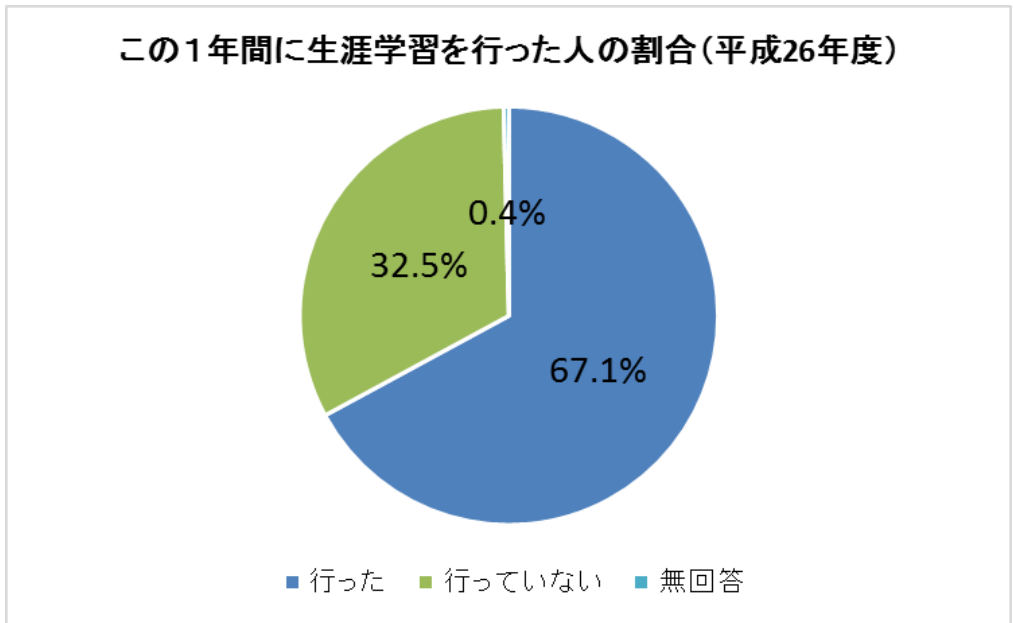
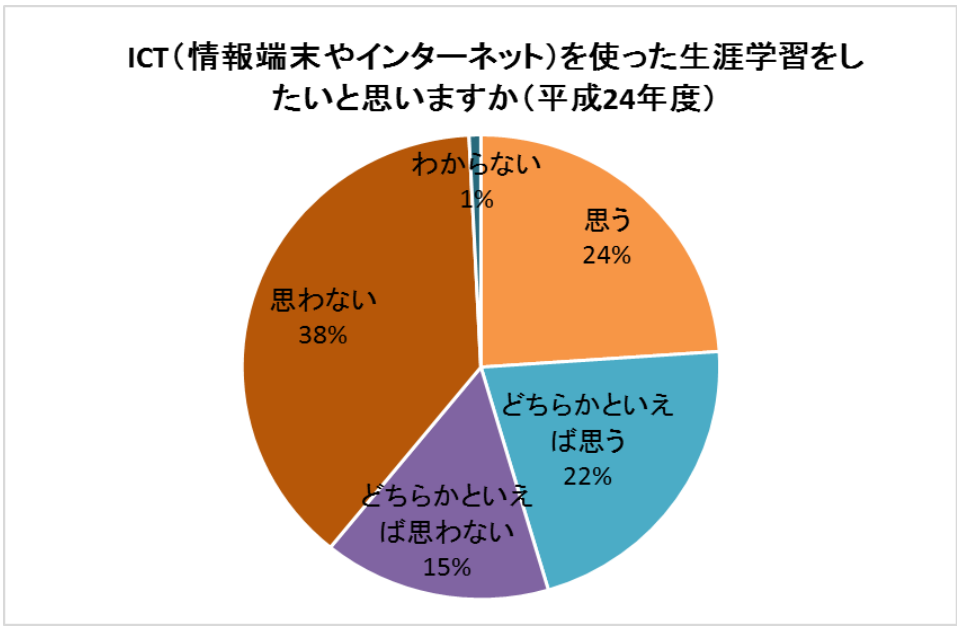


図 1-1-2 ICTによる生涯学習の意向(道内)



(2)生涯学習・社会教育事業

図 1-2-1 市町村教育委員会が実施する社会教育の学級・講座数

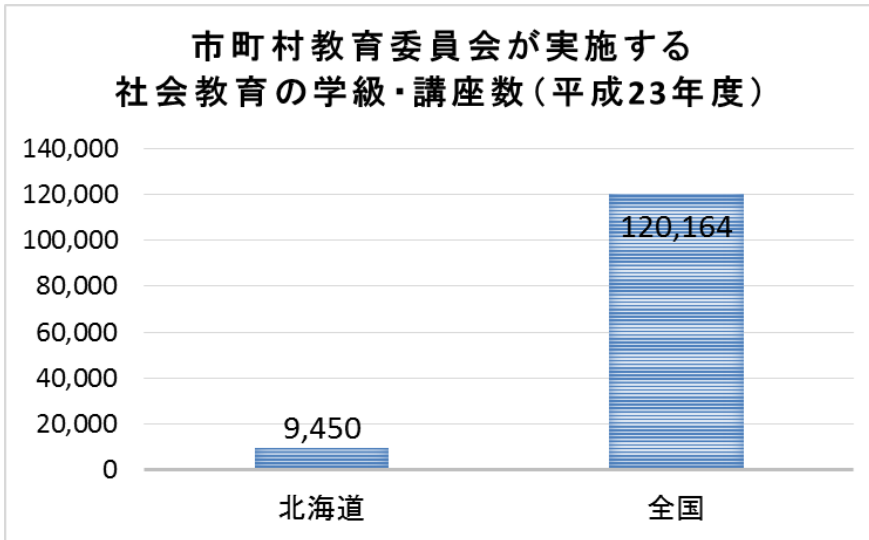


図 1-2-2 学習活動の場所と形態

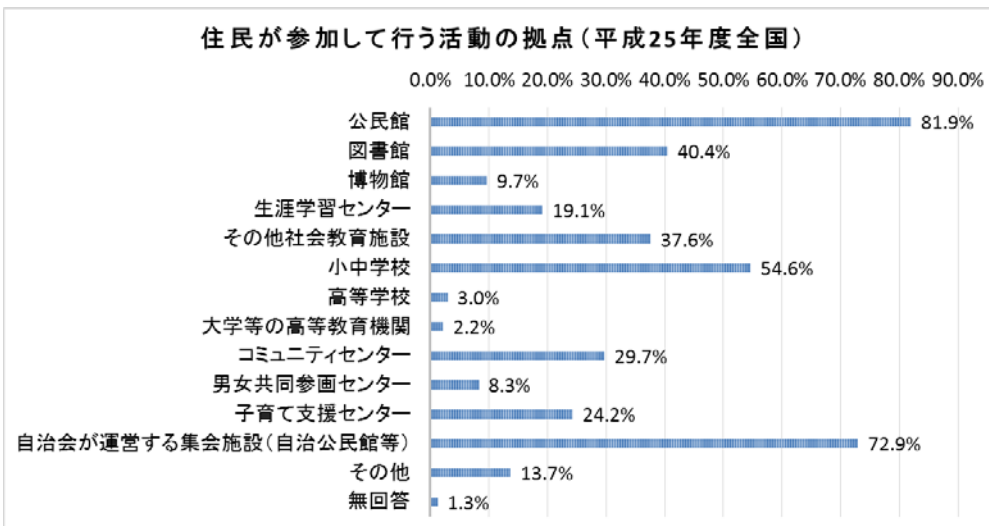
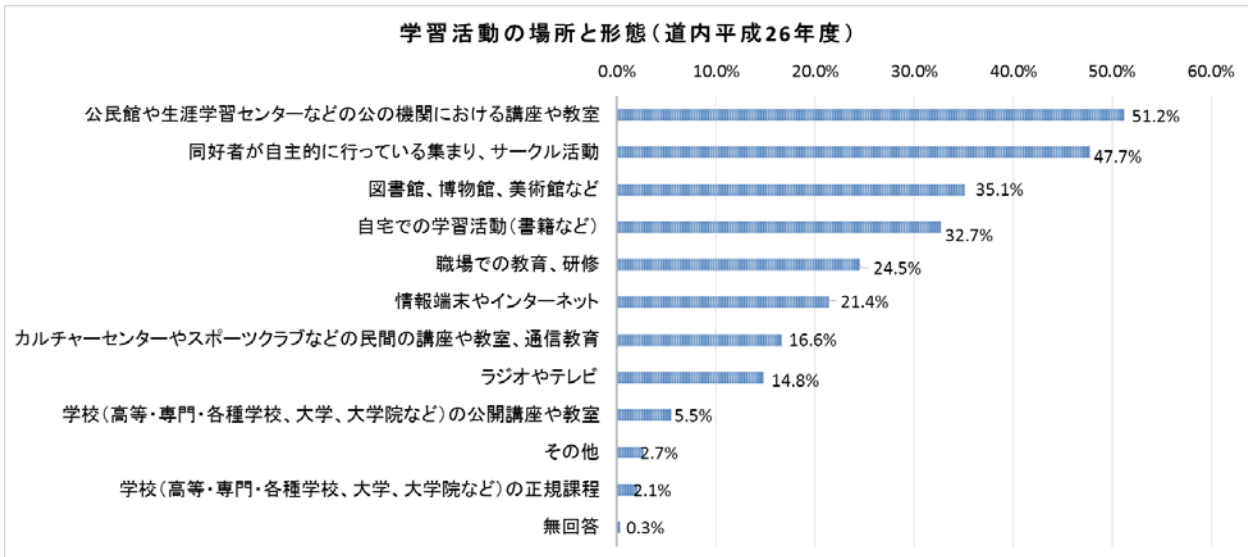


図 1-2-3 学習活動の内容

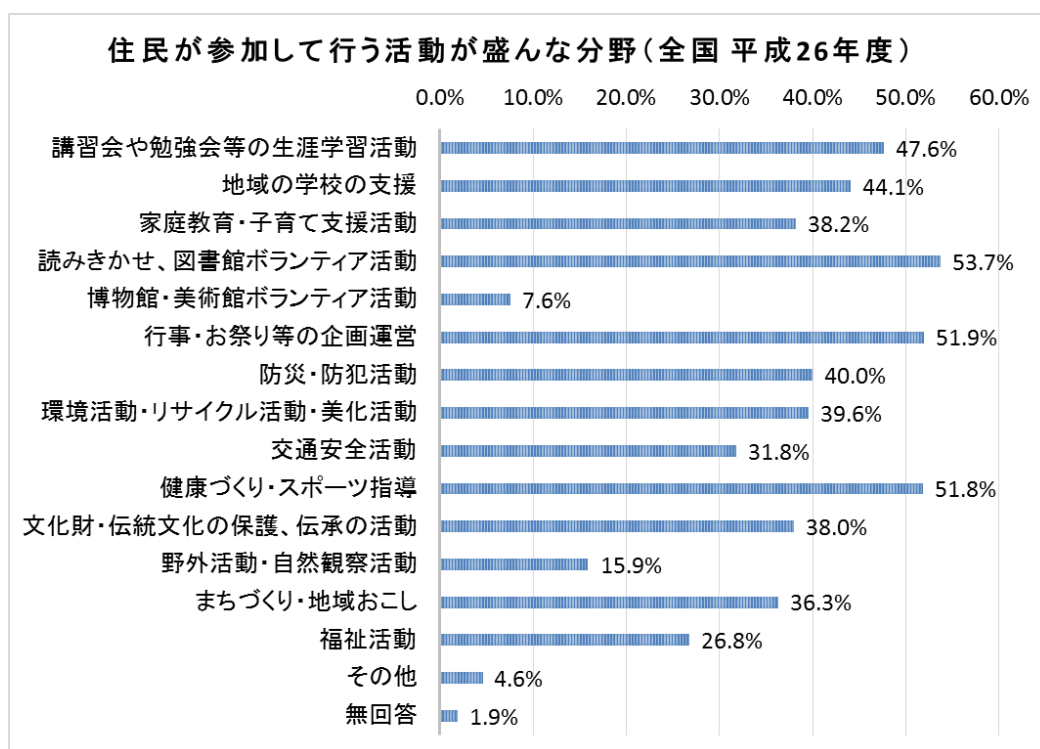
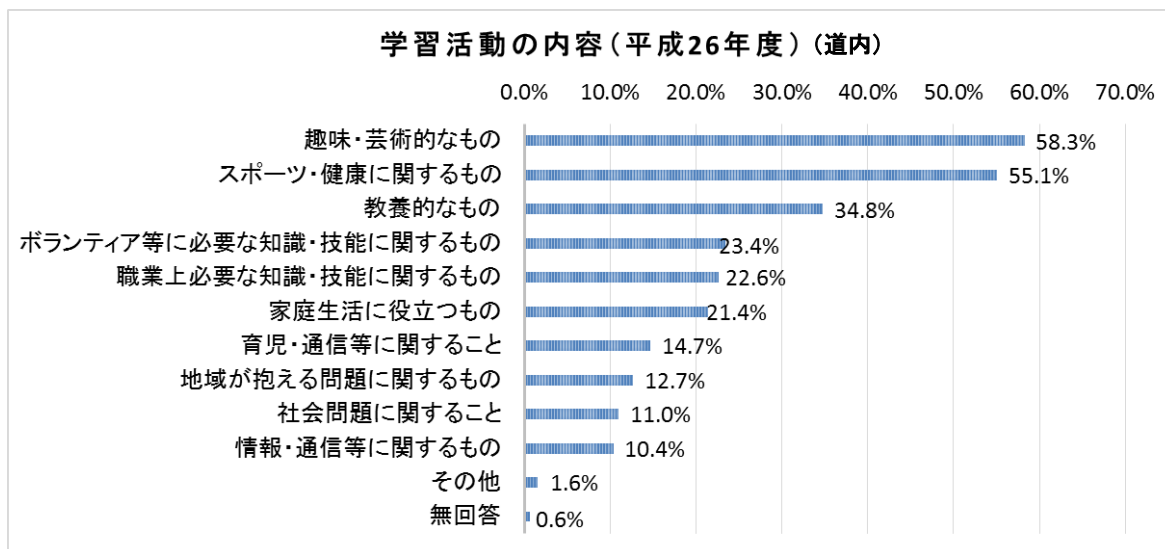


図 1-2-4 学習内容別学級・講座数の構成比(全国)

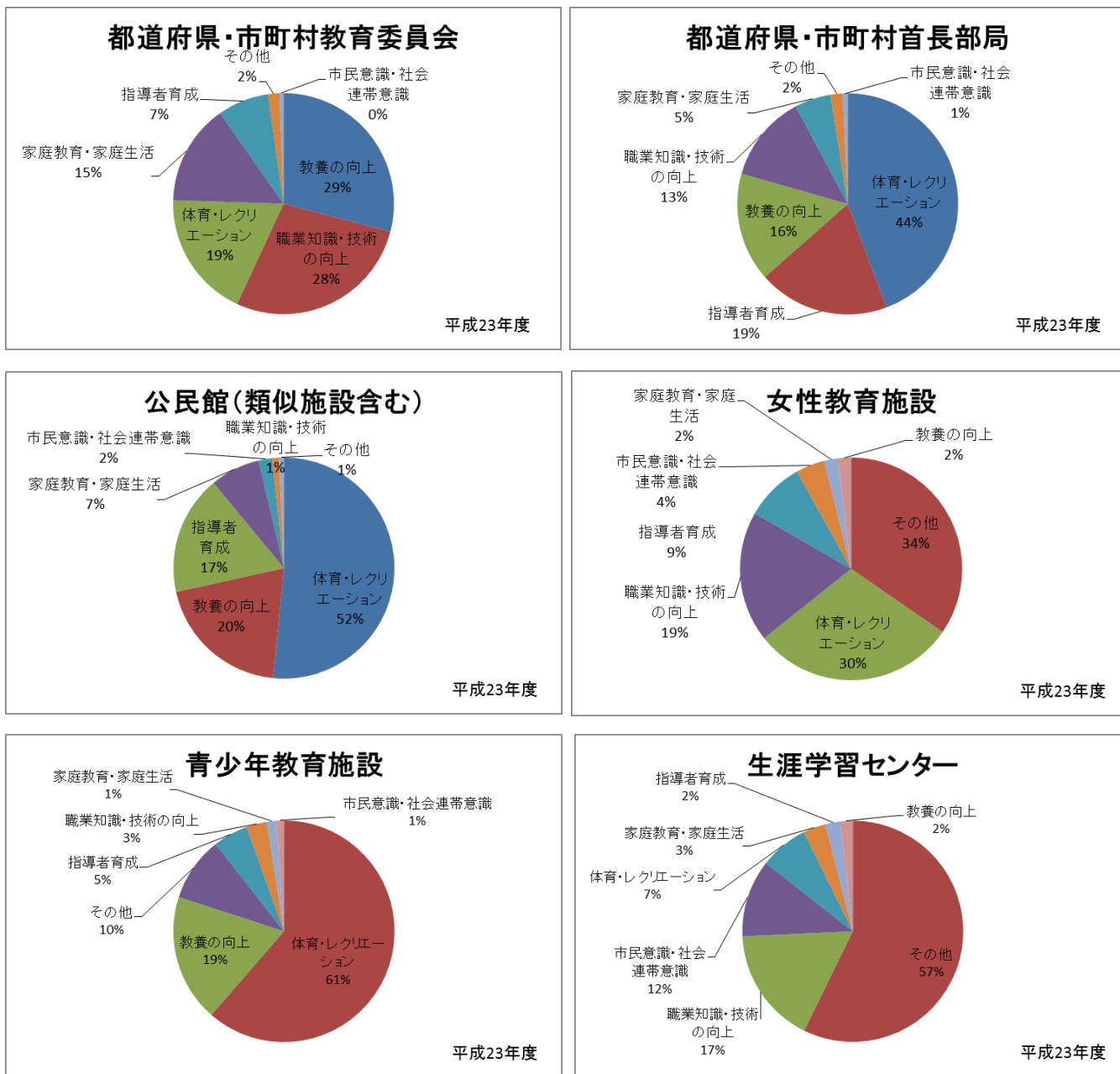


図 1-2-5 開設場所別学級・講座数、受講者数の推移(全国)

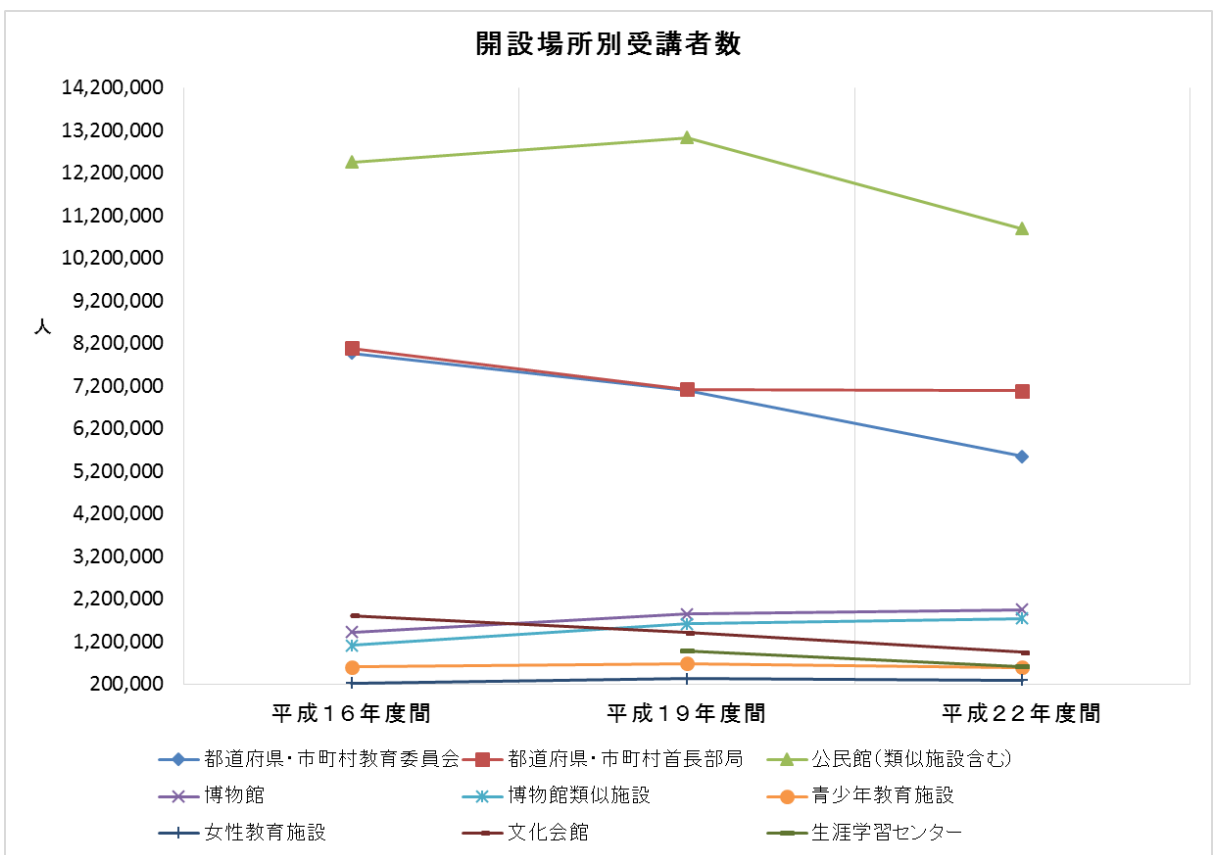
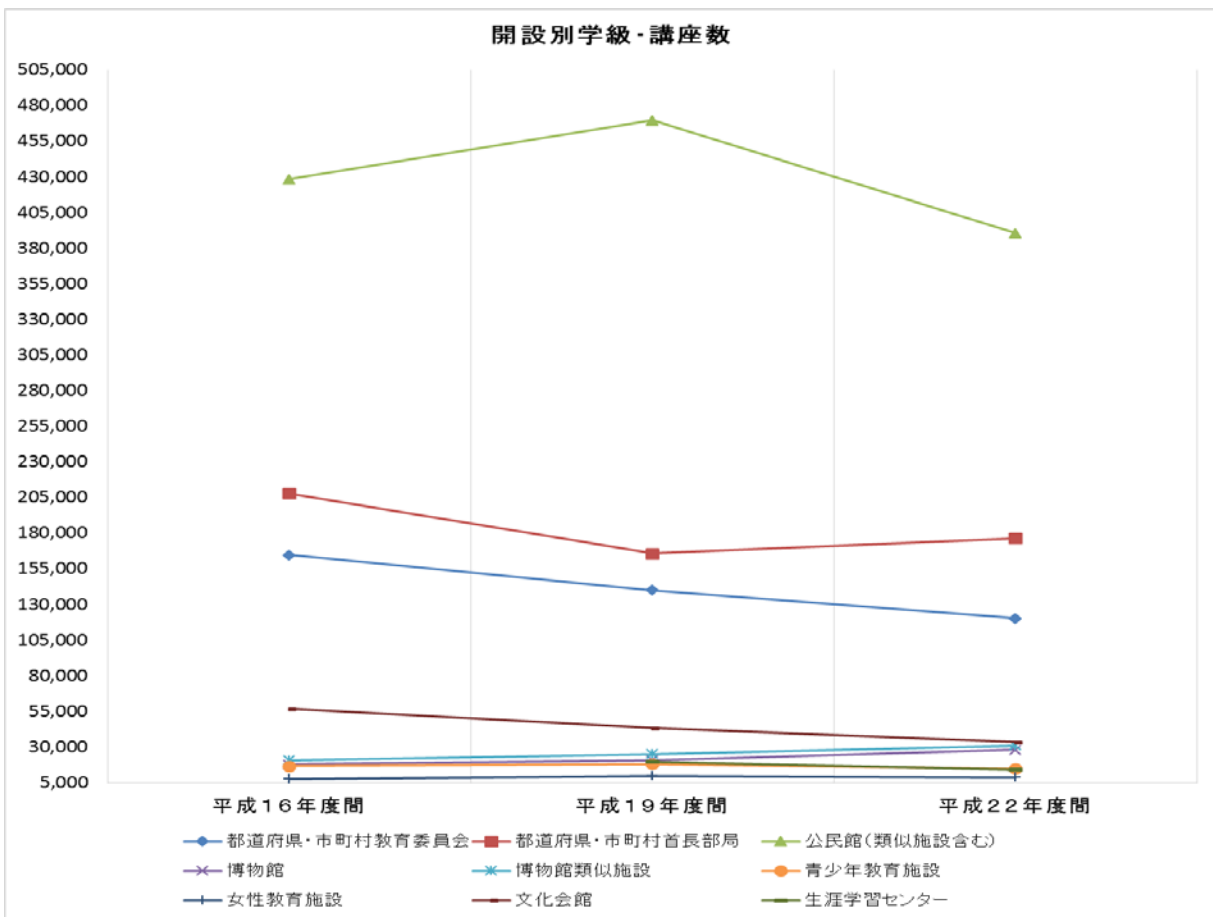


図 1-2-6 北海道の生涯学習推進取組状況

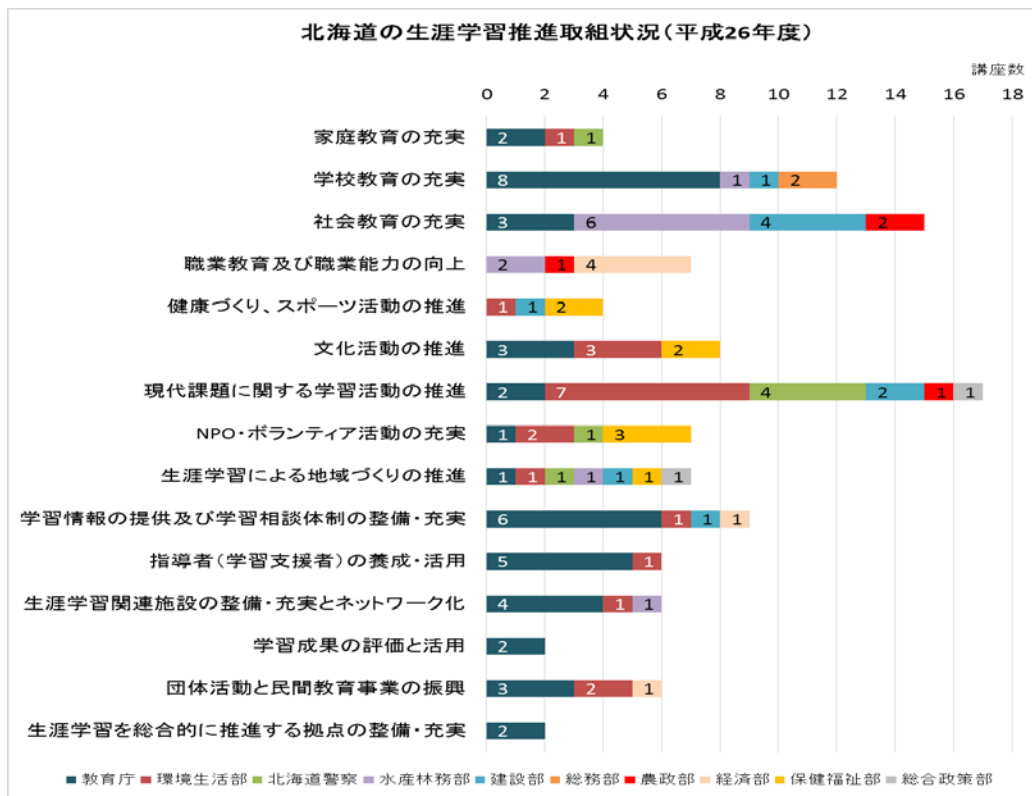


図 1-2-7 生涯学習フェスティバル実施状況

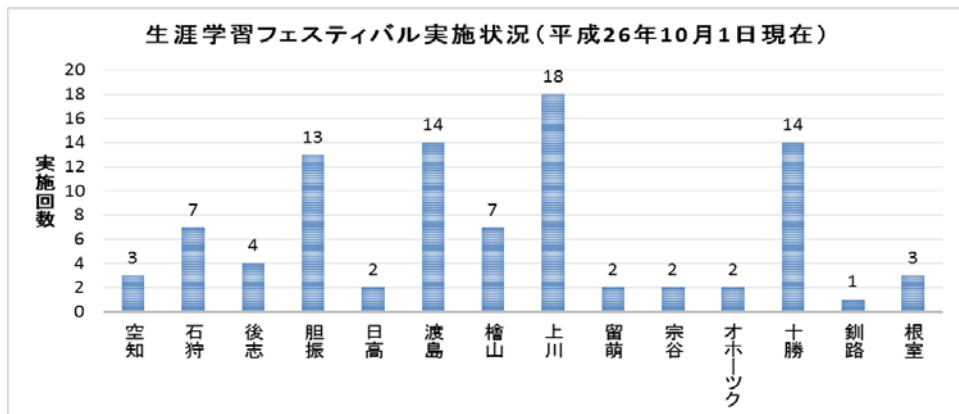
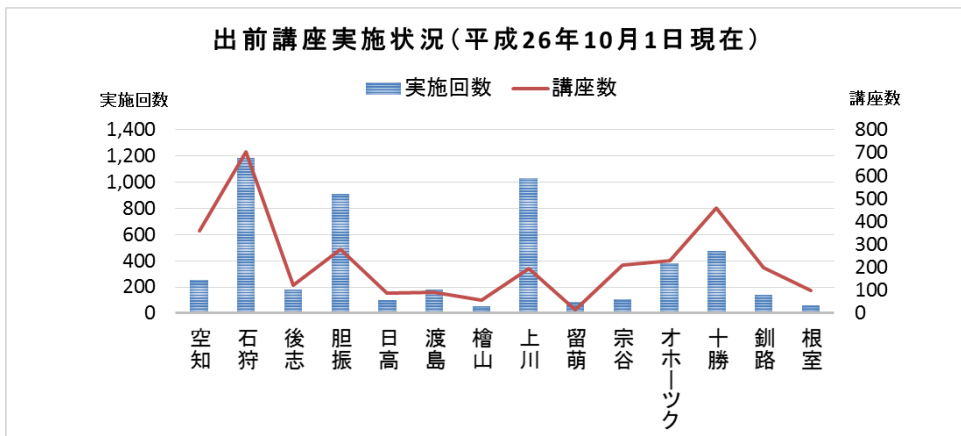


図 1-2-8 出前講座実施状況



(3) 生涯大学システム(県民カレッジ)

図 1-3-1 生涯大学システム全国実施状況

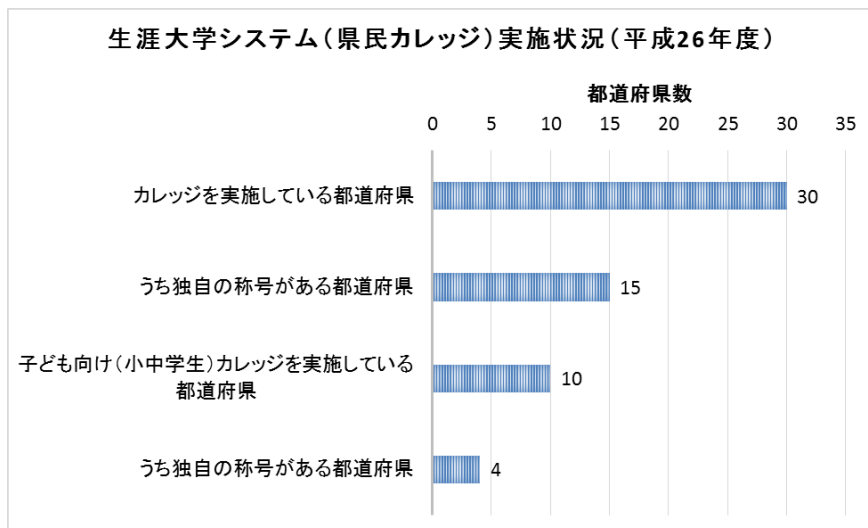


図 1-3-2 道民カレッジ連携講座数

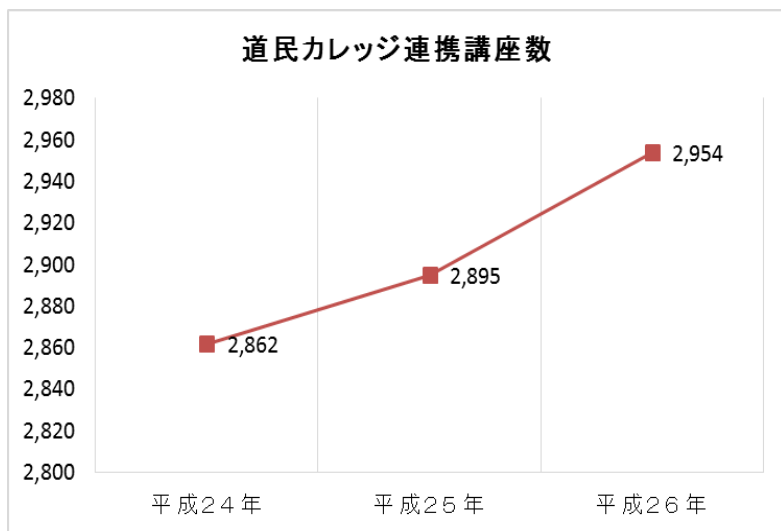


図 1-3-3 道民カレッジ受講者数

